

寄附者の皆様からの応援メッセージ(令和4年1月～3月受付分)

多くのメッセージをいただいているため、一部をご紹介します。

好きです、かわさき、愛のまち！

私の内縁の妻は、難病に苦しんでいますが必死に立ち向かっています。
まだまだコロナ禍に対する予防は継続しています、前を向いてコロナに打ち勝っていきましょう。

私は、視神経脊髄炎 (NMOSD) を発症して20年病気に負けずに頑張っています。
皆さんも、コロナ禍に対する予防は継続して、打ち勝つように前を向いて進んでいきましょう。

未だ収束の見えてこないコロナ禍でも頑張っていていただきありがとうございます教職員の方々への感謝の気持と少しでもお役に立てればとの思いで寄附させていただきます。学校のために、子どもたちのために使っていただけると嬉しいです。

登戸小学校150周年に向けて、より市立の教育が良くなるようよろしくお願いします。

コロナ禍で学生の皆さん、教職員のみなさん大変な思いをなさっているかと思えます。頑張ってください。

体育の充実にお使ください。

音楽の街、川崎をこれからも期待しています。

単身赴任時にお世話になりました。災害無くご発展されることを願っております。

治安の維持もお願い致します。

子どもたちの未来のために役立ててください

動物愛護センター訪問しました！素敵なセンターでふるさと納税で応援したいと思いました！

川崎市は横浜に比べて保育所など子育てしやすい街で若い方が多く住んでいると思います。これからも横浜に負けずに頑張ってください！

住みやすい街づくりに役立ててください。

川崎市には行ったことがないので、コロナが落ち着いたらぜひ行ってみたいです！

川崎のイメージがもっと良くなるよう応援しています！

ヘイトスピーチ対策している自治体応援したいです。
